



立憲・松尾あきひろ議員へ要請

11月25日、国会内で、全日本民医連で「緊急署名」22万筆(全体)の提出行動がありました。

国会議員へ「緊急署名」22万筆を提出

代々木病院では、地域医療の崩壊を防ぎ、医療機関の事業と経営を維持するために、緊急的な財政支援と診療報酬の大幅改定の実現を求め、地域医療を守る「緊急署名」や様々な取り組みに力を尽くしています。

# 地域医療を守れ！

## ◆緊急行動の取り組み◆

・松尾あきひろ衆院議員(11月7日の全日本民医連国会議員請願要請行動にて澤田事務長と鈴木看護部長が懇談し、請願を要請)と参議院東京選挙区選出の共産党・山添拓参院議員の事務所を訪ね、8000筆の署名を手渡しました。対応してくださいました議員秘書から「確かに受け取りました」「要求実現に向け頑張りますよ」との返答と激励を受けました。

「地域医療を守れ」の声を住民の代表機関である地方議会から国に発してもらおうと、渋谷区保健会を通じて、渋谷区議会から国に意見書を送付することを求める議会請願に取り組みました。請願書の提出に向けて、区内の医療機関にも働きかけ、勤医会関係以外に11医療機関が請願書を寄せてくれました。

### 渋谷区議会が請願採択

請願は12月1日に渋谷区議会に提出し、12月10日の本会議で請願の採決が行なわれました。本会議では、1人(維新の会)の議員を除く32議員が、

「都心部は医療機関の赤字経営が深刻化している」「地域住民の命と健康を守るために、物価高騰と働く職員の賃金改善に対応し、医療事業が継続できるように、診療報酬の引き上げ改定と国による緊急的な財政支援が必要」と請願採択に賛成したことで、区議会から国に請願項目に沿った意見書を送付することを決めました。

今回の請願採択は要求実現に向け大きな励みとなります。



代々木駅前「地域医療守れ」宣伝

### 地域で大宣伝

12月4日夕方、病院、労組、友の会の三者で「地域医療を守れ」の署名・アピール行動を職員と友

民医連

## 代々木歯科コーナー

連載



危険が潜むお正月

その138 歯科医師 柳田健二

重要です。



消費者庁HPより引用

食事中に苦しうにしている、顔色が悪い、声を出せない、イラストのように喉をつかむ動作が見られたら窒息が疑われます。このような場合、合まずは詰まらせた物を除去することを行います。意識がある場合は、まずは自力排出を試みて下さい。それでも排出されない場合は、背中(左右肩甲骨の中間辺り)を手のひらで強くたたき、背部叩打法や上腹部を手前上方に強く突き上げる腹部突き上げ法を試みて下さい。腹部突き上げ法は乳児や妊



「背部叩打法」

「腹部突き上げ法」

の会24人の参加で行いました。多くの方の往来がある代々木駅西口前で「賑々しく宣伝し、アピールしよう」と実施しました。寒い中でしたが、看護部長をはじめ病棟師長がかかるがわるマイクを握り、道行く人々に医療機関が置かれている厳

しい状況とそれを打開するための国会請願署名への協力を呼びかけ、賛同を広げました。

### 通常国会開会に向けて

代々木病院が取り組む「緊急署名」(目標5千筆)は、友の会員さん、患者・ご家族のみなさ

ら、地域住民などの協力により12月15日現在で3030筆が寄せられています。残りの署名は1月召集の通常国会に提出します。

## 3月末まで保険証利用できます

～保険証の確認について～

12月2日で従来の健康保険証が終了となり、資格確認書がマイナ保険証を利用することになりました。マイナ保険証の利用率は利用率37.14%(10月末)と浸透していません。多くの方が保険証・資格確認書を利用しています。この間、患者様から医療機関ごとに対応が違いわからないという声もあります。代々木病院では、資格確認書・マイナ保険証どちらも大丈夫とお伝えしております。3月末まで経過措置として従来の健康保険証も利用できます。お手元に保険証があれば携帯をお願いします。国や行政は現状を踏まえ、改めて「マイナ保険証」の強制とならないよう考え直してほしいと思います。(医事課長 大崎岳歩)

## サプリメントに頼らない生活

薬剤師 藤竿伊知郎 (元外苑企画商事)



インフルエンザや風邪で熱が出たときは、水分とエネルギーをこまめに補うことが大切です。体はウィルスと闘うために体温を上げるため、エネルギー消費が増えます。目安として、体温が1度上がると基礎代謝は1割上がる。基礎代謝は1割

増え、2度上がると追加でおおよそ300kcal、アイスクリーム1個分が必要になります。追加する水分量は、看護の分野で「体重1kgあたり40〜50ml」が目安とされています。大人は体内の蓄えがあるため急がなくても大きな問題はありますが、子どもや高齢者は意識して飲むようにしましょう。熱があると食欲も落ちます。ゼリー飲料なら、エネルギーとビタミンを手軽に補えます。りんごやバナナなど、すぐエネルギーになる果物もおすす

くても、スポーツ飲料で十分です。500mlで30gほどの糖分が含まれ、120kcalほどのエネルギー補給にもなります。

(126) 発熱時の水分・栄養補給